

2022年2月8日

各 位

東京都新宿区西新宿二丁目4番1号
 株式会社 インタースペース
 代表取締役社長 河端 伸一郎
 (コード番号: 2122 東証マザーズ)
 問合先: 取締役経営管理管掌 岩淵桂太
 TEL: 03-5339-8680 (代表)

2022年9月期第2四半期累計期間の連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年11月9日に公表いたしました2022年9月期第2四半期累計期間(2021年10月1日~2022年3月31日)の連結業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年9月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正(2021年10月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株あたり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,400	270	285	190	28.03
今回修正予想 (B)	3,400	390	500	330	48.73
増減額 (B-A)	0	120	215	140	
増減率 (%)	0	44.4	75.4	73.7	
(ご参考) 前期連結実績 (2021年9月期第2四半期)	11,155	136	211	137	20.33

2022年9月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、(ご参考)前期第2四半期実績の売上高は当該基準適用前の実績値を記載しております。

2. 修正の理由

当第1四半期連結累計期間の収益は、当社の主力事業であるアフィリエイトサービス「アクセストレード」を中心に広告事業が好調に推移し当初予想を上回っております。また、メディア事業においては、主力の「ママスタ」を中心に概ね計画通り推移しております。一方で、持分法適用関連会社であるベトナム現地法人が好調に推移したほか、投資事業組合の運用益などが影響し、営業外収益においても当初予想を上回る見込みです。これらの結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益について、当初予想を上回る見通しとなりましたので、上記の通り業績予想を修正いたします。しかしながら、新型コロナウイルスは変異株の出現により第6波が広まっており、国内外の経済情勢の先行きは依然として不透明な状況であることから、通期業績予想においては修正しないことといたしました。今後、業績への影響が生じた際は、速やかに開示いたします。

ご注意: 本資料に記載されている業績予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上